

旭川プロバスクラブ 会報

SINCE 2005
 会報 第 235号
 発行 2025年1月
 会長 井合 典郎
 幹事 日隈 利徳
 アートホテル

2024〜25年度スローガン
今しき仲間とともに！



新年例会 2025年1月14日 火曜 新年あけましておめでとうございます

本例会は新年会です。ゲストの今津寛介旭川市長の入場です。エスコートは さんです。拍手を持ってお迎えしました。続いて新会員の野村パターン和孝さんの入場です。紹介者の江川会員のエスコートです。

新年にふさわしく山田雅鉦会員ご夫妻による、お琴と尺八で「春の海」の演奏を奏でいただきました。その後新年例会の開会。会員数61名中出席39名の出席。年のはじめにあたり国歌とプロバスソングの斉唱を行いました。

新会員の入会式を執り行う。紹介者の江川会員より紹介があり、野村パターン和孝新会員から自己紹介をお願いした。会長より入会証書の授与、江川会員よりバッジ装着。



会長あいさつの後今津市長より年頭の挨拶を頂き、市長になってから公約を着々と実行しているなどの報告も盛り込んでお話をしました。



今津旭川市長の挨拶



井合会長の挨拶
 久しぶりに紅白を見たそうです



山内顧問の乾杯の発声

ハッピーボックスの発表は山田陽子会員です。新年恒例会の乾杯の音頭は山内顧問です。締め挨拶は馬場顧問です。

2025年 年頭に当たって 全日本プロバス協議会会長馬場康博
 昨年を振り返りますと、能登半島の地震が発生し 私のご先祖様が生計を営んでいた地域の復興が、スムーズに進展することをお祈り申し上げております。また、私たちの地域経済を鑑みますと、諸物価の高騰・人口減少・働く人たちの人手不足等々、地域が疲弊しています。世界に目を向けますと、不安定な国際情勢を背景に円安・原材料、エネルギー価格の高騰による経費の増大が今後の大きな課題となっています。一方でコロナ過を乗り越え、デフレからの脱却と成長と分配の好循環も出始めています。今年の干支は「己巳（きのとみ）」であります。また昭和以来百年平成以来三十七年 に当たります。「巳」は、困難が有っても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木を表しております。「巳」は、蛇のイメージから「再生と変化」を意味し、この二つの組み合わせである「己巳」は、「努力を重ね、物事を安定させていく」といった縁起の良い年と言われるています。今年は、私も後期高齢者の仲間入りをする事になりました。「一（はじめ）」から物事を推進し、それを積み重ね、旭川プロバスクラブの今後益々の発展と全日本プロバス協議会において成果を掴める年になるよう皆様のお力添えをお願いいたします。最後になりますが、皆様の「健康と幸福」をお祈りして年頭の挨拶といたします。



～ハッピーボックス～

敬称を省略させていただきます。順不同

- 山内 和夫 昨年色々お世話になりました。本年も宜しくお願いします。今年も良い年でありますように。
- 馬場 康博 新年 あけましておめでとうございます。皆様のご健勝をお祈り申し上げます。
- 井合 典郎 皆様 新年おめでとう御座います。世界中が少しでも平和になり自然災害も起きない事を願います。今年も宜しくお願いします。
- 山本 秀勝 あけましておめでとうございます。楽しく、元気に。今年も宜しくお願いします。
- 菅野 龍雄 2月の雪の降る街を例会よろしくお祈りします。
- 敦賀 幹夫 本年も宜しくお願いします。
- 前田 順二 皆様 明けましておめでとうございます。少し元気になりました。
- 穴口 昭三 明けましてお目出とうございます。おみくじは「小吉」でした。ここという所で「他人」の助けによりよい年になるようです。宜しくお願い致します。
- 小松 哲次郎 今年も宜しくお願い致します。
- 山添 信男 今年1年よろしくお祈りします。
- 由良 和孝 1月7日に着くはずの荷物がなぜか宮城に行ってしまう本日ようやく受け取れました。
- 久木 佐知子 新年おめでとうございます。本日はお祝いのおもちをご注文いただきありがとうございました。
- 山田 雅鉦 明けましておめでとうございます。今年も春の海を夫と演奏出来て光栄です。感謝感謝です。これからもどうぞよろしくお願い致します。
- 佐藤 譲 5回目の年男をむかえました。今年が良い年でありますように。
- 山田 陽子 明けましておめでとうございます。会員の皆様のご健康ご多幸お祝いをいたします。

